

食器回収の「なぜ？」にお答えします

◆なぜ？ その1

どうして割れた食器でもいいの？



答え

割れていても、欠けていても構わないのは、回収した食器を粉砕するからです。ただし、粉々になっている破片は、もともとの姿や用途を確認できないため、不燃ごみに出してください。破片の大きさがおよそ2センチ以上の場合には、回収対象にしています。

◆なぜ？ その2

どうして汚れているとダメなの？どうせ粉にするんでしょ！



答え

エコにこセンターで回収した陶磁器製食器は岐阜県土岐市の食器粉砕専用のプラントを設置している工場に食器原料として運び、砂状にします。

また、粉砕する時には、細かい網目(ふるい)を通すため、汚れ(ほこりを含む)は、この網目をふさいでしまう場合があります、資源化の効率が悪くなります。

ご自宅で洗って乾かしてお持ちください。長く食器棚の中にしまっていたり、箱に入れたままの新品の食器も必ず確認してからお持ちください。汚れている食器はその場でお返します。

なお、センターの水道を使用して洗浄することはできません。汚れがとれないものや対象外の食器は各市のルールに従って処分してください。

◆なぜ？ その3

どうして陶器なのに食器だけが対象なの？



答え

エコにこセンターで回収した陶磁器製食器は再び食器の原料になります。というより、もっともグレードの高い原料づくりを目指しています。食器は直接、人の口や食べ物が触れるため、衛生面で心配のない作り方をしています。

グレードの高い原料は、たとえ食器にならなくても用途はいろいろありますが、逆に、花瓶や灰皿、衛生陶器(便器など)などが入ってしまうと、食器の原料にすることはできません。

食器リサイクルは全国でも例の少ない事業です。私たちの地域が模範になるようにご協力をお願いいたします。

◆なぜ？ その4

どうして三市(八王子市・町田市・多摩市)の人しか持ってきちゃいけないの？

答え

エコにこセンターは、三市の施設です。ごみや資源の回収は自分が住んでいる自治体のルールに沿って、その自治体の回収に出します。隣の市の分別方法が便利だからといって、自分が住んでいない市にごみや資源を出すことはできません。



◆なぜ? その5

どうしてリユース食器は20円均一なの?いろいろな種類や大きさがあるのに。

答え

エコにこセンターの食器回収はリサイクルをメインにした事業です。したがってどんなに高価なものであっても、持ち込まれた食器は原則としてすべて粉碎します。しかし、新品や同等の食器は持ち込んだ人、使いたい人の両方から要望があり、ランク付けすることなく、リユース食器として販売することにしました。

なお、リユースせず、持ち込んだ食器すべて(新品も含めて)をリサイクルしてほしいという方もいらっしゃいます。回収を担当するスタッフが新品等の食器を持参された場合「リユースしてもいいですか」と尋ねるようにしていますが、全量リサイクルを希望する場合にはぜひ一言、声かけをお願いします。

◆なぜ? その6

どうして毎回アンケートを書くの?



答え

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。そこで、どの市の方にどのくらい利用していただいているのかを知りたくて回収をはじめたときからほぼ同じ項目で調査しています。ご協力をよろしくお願いいたします。

◆なぜ? その7

回収した食器で作ったお皿やカップはどこで買えるの?



答え

回収した食器を原料の一部に使用した食器を「Re 食器」と呼んでいます。岐阜県東濃地方の美濃焼生産者が中心となって家庭で気軽に使用できるデザインの食器を作っています。

エコにこセンターでは、これら「Re 食器」の普及にも積極的に取り組んでいて、館内にコーナーをつくり、展示販売を行っています。

裏にエコマークがついていたり、回収食器の含有率を示す表示や「Re」のマークがあるものも多く、食事やお茶の時間の話題にさせていただけるととてもうれしいです。

また、「Re 陶土」を使った作陶体験として、こうさくの時間“陶芸”、親子陶芸体験教室の他、おとなのための工作教室のプログラムとして、講師の指導を受けながら豆皿などを作る時間もあります。「Re 陶土」は5kg単位で販売しています。

清掃工場だより「平成 30 年度がスタートしました」

今年は桜の開花が早く、桜まつりは葉桜祭りになってしまったとよく耳にします。桜の開花が早くなるのは暖かい日が続くからだけではなく、冬の寒さで休眠から目覚めることも必要で、今年は寒い冬を終え、一気に高温となったことで、桜が早く咲く条件が整ったとのこと。桜の開花予想をしている方は大変ですね。

さて、春、4月と言えば、人事異動を思い浮かべる方も多いと思いますが、多摩ニュータウン環境組合でも人事異動があり、八王子市、町田市、多摩市から派遣されている職員がそれぞれ1人ずつ交代し新たな体制でスタートしました。今年度も引き続き、皆様に信頼していただけるような工場運営に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

特に今年度は、昨年度末に策定した今後5年間の計画「多摩ニュータウン環境組合中期経営計画ビジョン2022」の始動の年です。経営方針として掲げている「環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場」の実現のため、様々な取組みを実施していきます。ホームページに掲載されているので是非ご覧ください。

また、多摩ニュータウン環境組合は八王子市、町田市、多摩市の3市により平成5年4月に設立した一部事務組合で今年度、設立25周年を迎えます。記念のイベント等も考えていますので是非楽しみにして頂きたいと思えます。

***** 多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場

◆エコにごマーケット(エコマ)のお知らせ 5月の開催日は26日(土)27日(日)

ガレージセール感覚の
小さなフリマです。

今年度も第4土曜日と翌日の日曜日(8月はお休み、10月は第3)の10時~15時に開催します。出店希望の方は下記の「★出店について」をご覧ください。詳しくはお気軽にお問い合わせください。

★出店について<<館内8ブース(机またはワゴン) 館外5ブース(シート)>>

☆出店できる人

八王子市・町田市・多摩市在住の方。ただし、プロの方はお断りします。

小学生は保護者同伴、中学生は保護者の方が申込みをしてください。

1家族1ブースです。

☆販売できるもの

家庭の不用品 手づくり品(食品は不可)

☆申込方法

開催月の2ヶ月前の最初の開館日から先着順受付。電話または直接事務室へ。

メールやFAXでの申込は受理できません。

☆出店費用

1日300円 連続2日500円

※品物やお金等の管理は出店者の責任でお願いします。紛失や盗難に関してエコにごセンターではいっさい責任を負いません。

5月に申込ができるエコマ

6月23日(土)・24日(日) 7月28日(土)・29日(日)



毎月開催 小さなフリマ!
エコにごマーケット
5月26日(土)27日(日)
毎月第4土曜日・翌日曜日に開催!
開催時間...10時~15時
会場...エコにごセンター
(多摩市唐木田2-1-1)
お店によって開店時間はまちまちです。
早めにお越しください。無料駐車場あります。
※開催の期間は
6月23日(土)
6月24日(日)
主催 多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター
<エコにごセンター>
TEL 042-374-6210
10時~17時・月曜休館

エコマのポスターは、
毎月黄色い紙で作っています。

編集発行 多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター

ニックネーム エコにごセンター (10時~17時 月曜休館)

エコにごセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。

センターの運営業務は特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦が受託しています。

TEL 042-374-6210 FAX 042-374-6214 206-0035 多摩市唐木田2-1-1

メール recycle@tama-seisokojo.or.jp HP <http://www.tama-seisokojo.or.jp>

ツイッター「タマちゃん@エコにごセンター」 <http://twitter.com/econico1>

★このニュースは再生紙を使用しています★

